

ひまわり苑 便り

秋田
第130号

令和5年1月27日発行（年4回発行） 発行人 管理者 吉田 和喜

〒010-0401 秋田県男鹿市野石字大場沢下1-11 TEL 0185(47)2311 FAX 0185(47)2220

Eメールアドレス：wakafuku@beach.ocn.ne.jp URL：http://wakamifukusikai.com



新しい年を狙い撃ち！

今年もいい年でありますように



作業班!

頑張っていますよ!



六月下旬玉ねぎの収穫を行いました。昨年は、冬季間の強風で、収穫が減ってしまいましたが、今年は無事に冬を越す事が出来、沢山収穫する事が出来ました。

七月中旬ジャガイモの収穫を行いました。今年は大豊作で、たくさん厨房に納入する事が出来ました。肉じゃがや味噌汁などになります。その中でも大人気なのが、掘りたてのジャガイモを茹でて熱々のうちに喫茶の時間に食べるのがとても美味しいです。

長ネギと大根の収穫は、コロナ感染により畑のお手入れが出来ず、成長が心配されましたが、これには皆もびつくり!立派なネギと大根に育ちました。うどんやそばの薬味や味噌汁に入れて頂いています。

秋の収穫



見てください今年の立派なネギと大根! コロナで畑に行けなくて心配したなんて嘘のようです。

大きくて甘〜い玉ねぎになれ〜

寒さに負けずみんなで頑張った玉ねぎの定植!



畑にビニールを敷きあげた穴に肥料を入れて小さな苗を入れます。土をかぶせて来年の収穫を待ちます。

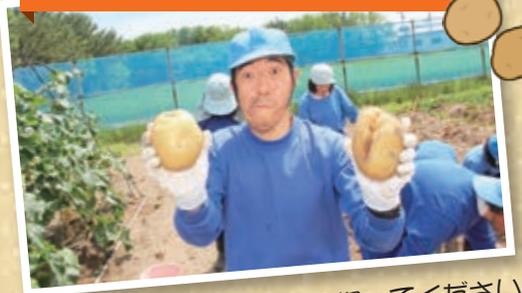


玉ねぎの収穫



足場の悪い畑でもグングンと輪車を押して玉ねぎを運んでくれます。

ジャガイモの収穫



へん顔しないで一生懸命掘ってください! それにしても大きいジャガイモですね。



何かヒソヒソ…。女子トークですか?



6月

6月レクリエーション。今月は棟別対抗の紅白玉運び合戦。ラジオ体操で体をほぐし、久々に利用者が集合した体育館は歓声、笑い声が絶えず、楽しい時間を過ごしました。

体育館で体を動かして
いい笑顔が撮れました



勝利を確信した
ガッツポーズ!



玉入れに成功!
職員と記念撮影

7月



7月は『魚釣りゲーム』
です。各班ごとに釣り
上げた魚の数を競います!!



皆さん集中して
いますね!!
上手に釣れるかな?



大物を釣り上げました!

たくさん釣れました!!



10月



10月は『パンプキンの上に玉のせゲーム』です。
パンプキンの上にたくさん玉をのせられるのはどの班でしょう??

大小様々なパンプキン。
いくつのせられるかな??



皆さん真剣そのもの!
狙いを定めて!!



ひまわり苑祭

十一月十七日



射撃コーナーでやっと取れたブリッツ！いい笑顔ですね

今年も残念ながらコロナ禍の為、苑内行事として行われませんでした。苑内でのコロナ感染の為、夏祭りも中止となっていたので利用者のみなさんはとても楽しみにしてくれていました。ゲームコーナーには射的や輪投げ、スカットボールが用意され、それぞれのコーナーにはどんな景品があるのかとワクワクしながら列が出来ていました。昼食では焼きそば、アメリカンドッグ、おにぎり、豚汁が用意され、喫茶ではケーキやジュース、アイスが販売されました。みなさんお腹いっぱい美味しいものを食べ、満足そうな表情が見られ、今年の苑祭も楽しかったと多くの声が聞かれました。



防音イヤーマフが名手を予感させますね
頑張ってお菓子ゲットしてください！



笑顔からは予想もできない程の名射撃
射撃コーナーから景品が無くなります！

今年の苑祭のメニューは

焼きそば、おにぎり、豚汁にアメリカンドッグ！中々のボリュームに皆さん大満足の様子でした。





スカットボール コーナー



ゴルフパターの要領で、穴のあいた得点板にボールを入れ、その得点に応じた景品をゲット出来るという事で射的や輪投げよりも比較的簡単に楽しむ事が出来ていたようです。



輪投げ コーナー

こちらは安定の人気ぶり。新入所者の久保田さんはたくさん並んだお菓子に興味津々。(写真左上) 大町さんの絶妙な指使いで見事に景品をくぐる輪(写真左) 支援員と一緒に輪投げを頑張る方などたくさんの場面がありました。



新型コロナウイルス感染 クラスターについて

副管理者 加賀谷 卓

八月二十五日夕刻、男子利用者一名が新型コロナウイルスに感染したとの報告を受けた。その報告でひまわり苑内は凍り付き、穏やかな日常は一変した。すぐに対策本部を設置し、各棟は封鎖され、利用者は長い期間制約を受ける事になってしまった。約二年間、利用者、職員共に徹底的に感染予防を取ってきたが、それがもろくも崩れた瞬間であった。

新型コロナウイルスは想定以上に感染力が強く、あつという間に利用者六十四名、職員十二名の七十六名を飲み込んだ。中でも男子利用者は二名を除き、ほぼ全員が罹患し、また女子職員に於いては半数が罹患し、棟内の勤務が回らなくなり、男子職員、厨房職員の協力を余儀なくされた。

九月十八日最後の罹患者の療養も解除され長かったクラスターもようやく収束を向かえ、平穏を取り戻すことが出来た。罹患された皆さんが誰一人重症化すること無く、無事に療養を終えた事がせめてもの救いであり、今後もコロナウイルスとの共存を意識しつつ、社会とのバランスを取りながら予防の徹底に努めたい。

スポーツレクリエーション交流会

11月10日



秋田県手をつなぐ育成会主催男鹿市手をつなぐ育成会主管で行われましたスポーツレクリエーション交流会に参加してきました。男鹿市にある総合体育館は広くて綺麗な体育館で苑の体育館の二倍もあるのかな?といった感じです。四か所に区切られた会場は、ボッチャ、スマイルボールリング、カローリング、オーバルボールといった種目が用意されていました。それぞれの種目にインストラクターの方が丁寧に説明してくださり、楽しい時間を過ごす事が出来ました。特にオーバルボールは卵型のボールを使ったカーリングのようなゲームで、投げたボールが思うように転がらず大きな笑い声が上がっていました。ひまわり苑からの代表メンバーは四人だけでしたが、コロナが落ち着けば沢山のメンバーで参加したいと思いました。

職員の移動

採用

● 令和五年一月一日付
看護師 廣嶋 孝行
仕事を早く覚え頑張ります。
よろしくお願ひします。

定年退職

● 令和四年十二月三十一日付
副管理者 加賀谷 卓
(継続雇用)

退職

● 令和四年九月二十七日付
支援員 米田 稔彦
開設以来三十五年間もの間勤務していただきました。お疲れさまでした。

新利用者紹介

久保田 寛さん(29歳)



東村山市から来ました。
セサミストリートのキャラクター、カエルのカーミットが大好きでいつも持ち歩いています。

クリスマス会

十二月二十日、しおさいの会(利用者自治会)主催のクリスマス会が行われました。詳しい様子は次号でお届けしますのでお楽しみに!

